

神戸教区 青年交流会 報告

神戸昇天教会 ヨハネ 瀬山言喜

2023年8月10日(木) 12日(土)、洲本眞光教会で青年交流会ワークキャンプが行われました。

ワークの内容は洲本眞光教会の敷地内の雑草除去や高枝の切除等です。開始から数分、参加者の一人が蜂に刺されるという事態が発生しましたが、大事には至りませんでした。助かったのは適格且つ迅速な応急処置のお陰です。その後は雑草除去や高枝の切



青年交流会ワークキャンプ

除、そして殺虫剤による蜂の巣駆除を平行して行いました。駆除は成功、蜂の巣は雑草と高枝と共に処分出来ました。その後、明石聖マリア・マグダレン教会で食事を取って眠りにつきました。2日目は明石の教会で朝の礼拝、朝食を済ませた後に再び洲本眞光教会へ車で向かいました。2日目は前日に除去しきれなかった分の雑草の除去と切り落とした枝を折ってコンパクト化し、袋に詰めていきました。蜂は昨日程の数はいませんでした。油断は禁物。周囲に気を付けて活動を行いました。昼食をとった後も作業をし、その後、夕の礼拝を皆で一緒にして、明石の教会に戻りました。3日目は2日目同様、明石の教会で朝の礼拝、朝食を済ませた後に再び洲本眞光教会へ車で向かいました。洲本の教会で聖餐式をし、昼食を

取って青年交流会は終了しました。

この3日間、素晴らしく充実した時間を過ごせました。その時間が過ごせたのも主なる神の御加護によるものだなと思いいつも見守って下さっていることに感謝の祈りを捧げました。コロナ禍で中々会えなかった青年達とも久々に出会え、暑くとも楽しい交流会が出来たことを嬉しく思います。来年はトラブルもなく、無事に青年交流会を行えればいいと思います。



中生大会 キャンプファイヤー

神戸教区 中生大会 報告

姫路顕栄教会 パウロ 野間 陸

8月16日(水)・17日(木)に、第59回中生大会が開催されました。各地の教会から小中生、CS(キャンプサーバー)、教役者、計50名が倉敷市自然の家を集まり、5年ぶりに対面で開催することができました。5年間のブランクで、中生による企画運営の継承は途絶えていました。しかし幸いなことに、中生大会OB・OGたちがCSとして多く集まり、リモートでの会議を重ねて事前準備を行いました。

Q、その後キャンプファイヤーと肝試しという濃密な時間を過ごしました。次の日は共に聖餐式を守り、解散という短い時間ではありましたが、新しい仲間たちとの出会いと交流の場となりました。

そうして準備してきた59回大会でしたが、台風の影響で一泊二日のプログラムに切り替えて開催しました。参加者の小中生はほとんどが初参加、初対面で最初こそ緊張した面持ちでしたが、アイスブレイキングや班別親睦会などで徐々に打ち解けていき、夕食はBB

最後に、中生たちから来年の大会の企画運営に携わりたいという声があり、「大会長」が決定したことは大きな喜びでありました。夏の恒例行事となっていた中生大会が、5年の時を経てやっと戻ってきました。各地の教会に連なる同世代の仲間と、共に祈り、共に集うことができるこの場所を、大事に守り、継承していくことができればと思います。開催にあたり尽力し、また支えてくださったみなさま、そして参加してくれた小中生に感謝いたします。